



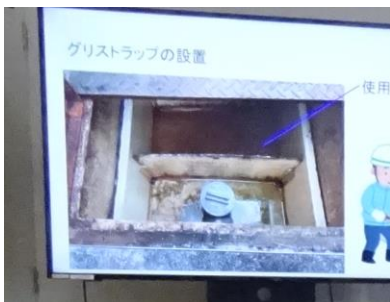
せんせい こうこうせい 先生は高校生

2024/11/11

No.34

岩渕和信

きょう せんせい こうこう ねんせい
今日の先生は、高校1年生の5
にんぐみ しょうがく ねんせい かんきょう
人組です。小学5年生に環境に
ついでの授業をしにきてくれ
ました。



「みんな、こういうのを見たことある？」

「なんだそれ？」「あ、あるある！」

「ふたを開けると中はこうなってるんだけど」

「あけたの!？」

「そうそう、これはグリストラップっていうんだ」

「グリストラップ？」

「このグリストラップというのは、生活排水に入ってるゴミや
あぶら がそのまま流れ出るのを防ぐ装置で、ここでまず大きなゴ
ミを取り除き、次の水槽で油を分離して、第三槽でさらに分離
して、下水道に流して海にいきます」



「それ、どこにあるの？」

「飲食店にはみんなあるよ。法律で、これ作らないと営業でき
ないから」

疑問にすぐ応えます。よく調べてあります。

この高校生チームは、ユネスコスクールとして学園で取り組
んでいるESDを広げるため、小学生に授業をするというミッ
ションを自分たちで考えました。そして、自分たちで小学校に
依頼して、自分たちで授業を行いました。

学びは、人に与えられるようになったら本物です。



『成長したからステージに上がる』のではなく

『ステージがあるから成長する』のです。 (永松茂久)